

地域包括支援センターだより

Vol.19 2025.1 発行(五霞町地域包括支援センター)

こんにちは！五霞町地域包括支援センターです♪寒い日が続いていますが、皆様体調はいかがでしょう？2025年もどうぞよろしくお願いいたします！



△このような行為は高齢者虐待にあたります△

高齢者虐待は、虐待をしている人に自覚があるとは限りません。気づかないまま、不適切な対応になっていませんか？高齢者に関わる身近な人が、虐待を疑わせるサインを見逃さず、何か気が付いたら市町村または地域包括支援センターにご相談ください。

👉 高齢者虐待の種類

身体的虐待

- ▶ たたく、つねる、殴る、蹴る
- ▶ ベッドに縛りつける
- ▶ 無理やり食事を口に入れる
- ▶ 外から鍵をかけて閉じ込める など



高齢者が発するサインの例

- あざや傷があるのに理由を聞いてもはっきりしない
- 急におびえたり怖がりする
- 家にいたくない等の訴えがある

心理的虐待

- ▶ 怒鳴る、ののしる、悪口を言う
- ▶ 高齢者が話しかけても無視する
- ▶ 子ども扱いする など



高齢者が発するサインの例

- 眠れない等の訴えがある
- 食欲不振、過食、拒食がみられる
- 強い無気力、あきらめ、投げやりな態度がみられる
- 家族がそばにいる時といない時で態度や表情が違う

介護・世話の放棄・放任

- ▶ 食事や水分を与えない
- ▶ 入浴させない、オムツを替えない
- ▶ 必要な医療・介護サービスを利用させない
- ▶ 室内にゴミを放置するなど不衛生な環境の中で生活させる など

高齢者が発するサインの例

- やせが目立つ
- 異臭がする
- 髪、ひげ、爪が伸び放題で汚れている
- 病気になるまで受診していない

性的虐待

- ▶ 高齢者へわいせつな行為を強要する
- ▶ 排泄の失敗に対し罰として裸にして放置するなど

高齢者が発するサインの例

- 下半身から出血や傷が見られる
- 急におびえたり怖がりする

経済的虐待

- ▶ 高齢者の年金や預貯金を本人の同意なく使う
- ▶ 日常生活に必要な金銭を渡さない・使わせない など

高齢者が発するサインの例

- サービスの利用料や生活費の支払いができなくなる
- 衣食住にお金がかかれていない
- 年金等があるにも関わらずお金がないと訴える

近年課題とされている
新たな虐待種別

セルフネグレクト(自己放任)

さまざまな理由によって、行為を行う意欲や能力を失い、自己の健康・安全を損なっていくことをいいます。回復に必要な医療や福祉的支援を拒否し、不衛生な生活環境のもとで、家族や周囲から孤立し、時には孤独死の危険もあります。

普段の生活の中で気が付いたことから、出来ることから行動しましょう！

日常的な声かけや見守りを

- ・あいさつを交わす
ご近所に高齢者や介護をしている家族がいたら声をかけ、地域から孤立させないようにしましょう。介護者へのさりげないねぎらいや気遣いが高齢者虐待の防止につながります。
- ・見守り
夜になっても部屋の明かりがつかない、新聞が何日もたまっているなど、通常と違う様子が無いか、地域での見守りを行いましょう。

介護負担を軽減するために

介護保険サービスをはじめとするさまざまな医療・福祉サービス、ボランティアなどを上手に活用し、介護の負担を減らしましょう。一人で、家族だけで介護を抱え込まず、親族、地域で助け合いながら介護を行いましょう。

相談を勧めましょう！

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、市町村、または地域包括支援センターへの相談を勧めましょう。

【相談・連絡先】

五霞町地域包括支援センター TEL:0280-84-0765

出典:茨城県「みんなで防ごう 高齢者虐待」

みんなの居場所づくりを考える会

五霞町内の様々な場所で、支え合いの仕組みづくりを進める活動が始まっています。令和3年度に開催した「居場所づくりボランティア養成講座」を皮切りに、現在では7つの行政区で、地域の皆さんが集う居場所が展開されています。



毎月第2月曜日に開催している「みんなの居場所づくりを考える会」では、各行政区にある居場所のメンバーの皆様が、今やっていることや地域課題などについて話し合っています。今年度より、この会を第2層協議体として位置づけて、「地域の困りごと」や「あったらいいなと思う助け合い」などについて、楽しく話し合い、情報共有をしています。ご興味がありましたら、五霞町地域包括支援センターまでご連絡ください。



開催日: 毎月第2月曜日 10:00~

場 所: 五霞町福祉センター「ひばりの里」
(五霞町江川 3201)

お問い合わせ: 五霞町地域包括支援センター
☎0280-84-0765



おらせ

各種講座を開催します♪

★認知症サポーター養成講座

日時: 令和7年1月17日(金) 13:30~15:00

場所: 五霞町福祉センター「ひばりの里」

内容: 認知症の症状や認知症の方に接するときの心構え

定員: 20名程度

申し込み〆切: 令和7年1月10日(金)

★認知症サポーターステップアップ講座

日時: ①令和7年1月24日(金) 13:30~15:00

②令和7年1月31日(金) 13:30~15:00

※両日の参加をお願いします。

場所: 五霞町福祉センター「ひばりの里」

内容: 認知症の方や家族のやりたいこと、支援してほしいことなどを叶える地域での活動に活かしていただくための講座になります。

講座終了後、修了証をお渡しします。

※認知症サポーター養成講座を受講したことがある認知症サポーターが対象です。ステップアップ講座のみを受講することはできません。

定員: 20名程度

申し込み〆切: 令和7年1月10日(金)

お問い合わせ: 五霞町地域包括支援センター ☎ 0280-84-0765

